

2025年6月期 第1四半期決算説明会 質疑応答書き起こし及びアーカイブ動画公開のお知らせ

■ 決算説明会のアーカイブ動画

<https://youtu.be/3Aey5tTe4h8>

■ 2025年6月期 第1四半期決算説明資料（2024年11月14日開示）

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/5254/tdnet/2530203/00.pdf>

【質疑応答書き起こし】

※本内容は、内容の重複した質問などを含め、当社が簡潔にまとめたものであり、説明会での順番、実際の質問内容、回答内容とは一部異なる記載をしております。

業績と事業成長に関すること

質問1

現金および預金の使用用途でM&Aという話がありましたが、現在も選定中という段階でしょうか。

回答

遠くないタイミングでお話しできると思っております。

質問2

来期の見通しを教えてください。

回答

大型化を見込めるクライアント様との案件が進行しており、よりよい成長が見込まれる感触を持っています。

質問3

PlantStreamの営業状況はいかがでしょうか？キャッシュフローが黒字化する可能性はありますか。

回答

営業状況は順調で、売上も伸びています。減価償却費を除けば、キャッシュフローは現在も黒字であるため、収支改善に向けた基盤は整っている状況です。

質問4

ARENT AIの状況はいかがでしょうか。社名変更の影響を教えてください。

回答

社名変更により、AI関連の引き合いが増え、営業活動にもプラスの影響を感じています。全社的な「AIに本格的に取り組む」という明確な方向性が浸透し、社内の雰囲気も良好です。業績にも好影響がありますが、全社への影響はまだ軽微です。

質問5

展示会出展が増え、営業の充実を感じていますが、それに伴うKPIの変更（調整）は可能でしょうか？

回答

今期からKPIを変更しました。これまでは新規PoC獲得件数と期末の案件残数をKPIとしていましたが、今期から「PoC」と「開発」の2つの区分に簡素化し、残数ではなく「開発開始件数」をKPIに設定しています。商談数も開示し、営業活動の進捗がよりわかりやすくなっています。

高砂熱学工業様との取組みに関すること

質問6

高砂熱学工業とAutodeskでMOU2.0を締結していますが、その中でのArentの立ち位置を教えてください。また、ArentとAutodeskの業務提携等も結んでいますか？

回答

Arentは高砂熱学工業と共同で、BIMを中核とした9つのSaaS群「PLANETS」を開発しました。このSaaS群は「Autodesk Revit」や「Autodesk Platform Services」を活用しています。

Arent単独では、Revitのアドインソフト「LightningBIM自動配筋」「LightningBIMファミリー管理」などの自社プロダクトも開発・販売しています。また、ArentはAutodeskとはこの度パートナー契約を締結し、マーケティングや製品開発での協力関係が一層強化され、今後も協業が加速することが期待されます。

質問7

PLANETSの運用状況や高砂熱学工業の関連会社、他サブコン、他ゼネコンへの浸透状況を教えてください。

回答

PLANETSの運用状況については、弊社からお答えできる情報が限られております。詳細につきましては、高砂熱学工業様にお問い合わせいただけますと幸いです。

質問8

PLANETSは9つのSaaSからなるプラットフォームですが、施工・管理のみの企業でも導入できますか？また、その場合の売上配分はどうなりますか？

回答

現状、PLANETSは外販していませんが、施工のみの企業でも導入は可能です。売上配分に関しては交渉の段階には至っていません。

質問9

高砂熱学工業との開発売上高については、今後しばらく横ばいの見込みでしょうか。

回答

クライアントの予算に関する話のため、回答を控えさせていただきます。

投資家関連と株主価値向上に関すること

質問10

業績に集中するだけでなく、株主優待や決算発表時のポジティブ材料提供など、株価対策への積極的な対応を検討していただけないでしょうか。

回答

成長企業として業績向上が株主様への最大の還元と考えています。また、株価が想定より低い場合には自社株買いも検討し、還元したいと考えています。株主優待は現状検討していませんが、ポジティブな材料提供を積極的に検討していきます。また、複数社のM&Aも計画しており、お話しできるタイミングで開示してまいります。

質問11

株式分割の考えはありますか。

回答

状況に応じて柔軟に対応します。

以上